

第 8 1 回音シンポジウム

建築音響測定への数値シミュレーションの活用と その可能性

主催： 日本建築学会 環境工学委員会 音環境運営委員会 音響数値解析小委員会／建築音響測定法小委員会

日時： 2022 年 3 月 1 日 (火) 13 : 00 ~ 17 : 00

会場： Zoom によるオンライン開催

音環境の数値シミュレーションはハード・ソフトの両面で発展を続けており、今では屋外伝搬も含めた広大な空間、広い周波数域、音響-振動連成問題として扱うような複雑な境界への適用も行われています。しかし、そのポテンシャルに比し、実用的に十分活用されているとは言えません。他方、音響測定分野では高精度化・省力化を目指して多くの研究が行われていますが、そのブレイクスルーとなり得る数値シミュレーションの活用については、得られる大量のデータの利用方法も含め検討が必要な状況です。そこで、本シンポジウムでは、両分野の接点として、はじめに建築音響測定を対象とした数値シミュレーション事例や、測定データと数値シミュレーションデータの比較検討事例を紹介いたします。さらに、両分野で近年取り組んでいる研究や手法をそれぞれ紹介し、そのさらなる交点を模索します。これらの発表や議論を通して、建築音響測定における数値シミュレーションの活用や高精度化・省力化のヒントが得られることを期待します。

【プログラム】

司会： 富来礼次(大分大学／音響数値解析小委主査)、會田祐(長谷エコーポレーション／建築音響測定法小委主査)

趣旨説明：富来礼次（前掲） 13:00-13:05

<第一部：話題提供>

1. 室内音場の測定の不確かさに関する数値シミュレーション：富来礼次（前掲） 13:05-13:20

2. 残響室における壁体の音響透過損失測定の数値シミュレーション：會田祐（前掲） 13:20-13:45

3. 壁体の音響透過損失測定のニッシュ効果に関する数値シミュレーション：井上尚久（前橋工科大学） 13:45-14:10

4. 残響室法吸音率に温度勾配が及ぼす影響に関する実験的検討：豊田恵美（小林理学研究所） 14:10-14:30

5. 残響室法吸音率に温度勾配が及ぼす影響に関する数値シミュレーション：星野嗣人（鹿島技研） 14:30-14:50

休憩(10分)

6. 矩形残響室内音場の音響エネルギー密度の測定と数値シミュレーション：竹林健一（鹿島技研）
15:00-15:25
7. 音響数値シミュレーションのシーズ：奥園健（神戸大学）
15:25-15:50
8. 実験室実験における音響数値シミュレーションに対するニーズ：杉江聡（小林理学研究所）
15:50-16:10
- 休憩(10分)
- <第二部パネルディスカッション> 16:20-16:55
登壇者：話題提供者
- 総括：會田祐（前掲） 16:55-17:00

参加費： 会員2,000円、会員外2,500円、学生 1,000円（PDF版資料含む）

定員： 70名（申込み先着順、2月25日（金）〆切）

申込方法： Web申し込み 事前クレジット決済のみ

申し込みページ：<https://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=653724>

問い合わせ： 日本建築学会事務局 事業グループ 伊佐野 TEL03-3456-2057 E-mail isano@aij.or.jp

オンライン参加にあたっての注意事項

★会員の方はお申込み時にサインインしたメールアドレス宛に、それ以外の方はお申込み時に入力したメールアドレス宛に、開催数日前にZoomの参加用URLをお送りします

- ①視聴にはPCやタブレットなどの端末と、インターネット環境が必要です。通信料は参加者のご負担となります。
- ②受信映像や講演資料の保存（画面キャプチャ、カメラ撮影等）、録音、再配布は禁止です。
- ③参加用URL等をシェアすることは固くお断りいたします。各人でお申し込みください。
- ④録画配信ではございませんので、開催後の視聴はできません。
- ⑤Zoomの使い方・動作環境についてのご質問にはお答えできません。Zoomのアプリケーションをご利用の場合は、最新版への更新をお願いします。Zoomヘルプセンター（<https://support.zoom.us/hc/ja>）をご参照ください。
- ⑥参加者の環境やそのときの回線状況により、やむを得ず中断される可能性があります。その場合は本会では責任を負いかねますので、あらかじめご理解のうえお申し込みください。